

候補者政策比較表に関するアンケート

		候補者	候補者	候補者	候補者	候補者	候補者				
基本情報	候補者情報	氏名 政党 現職業	上杉 隆	梅原 義彦	熊倉 哲也 無所属 無職	西田 主税 無所属 NPO法人理事	山田 英久 無党派・教育立国 映画プロデューサー	山本 たいと 無所属 (株)山本海苔店副社長			
	基本的考え	政治家を志した理由			公文書改ざんが平気で行われている状態に一般市民の感覚として義憤を感じます。政治家という存在はもっと市民に近い位置に居るべきもの。特に地方自治においては、地域住民の声を広く集める事が求められるので、その役を自分が担いたいと思いました。	行政における閉塞感と国家国民のために仕事をしたいため	日本の教育の著しい遅れを取り戻し、イノベーション産業振興を活性化させるため	金融機関を経て現在は1849年(嘉永2年)に創業以来、日本橋で海苔製造一筋の食品メーカー(株)山本海苔店副社長として「伝統は日々の革新から」をモットーに、時代の変化に即した経営に取り組む。中央区体育協会会長も務めており、矢田区長からの後継指名を受け、地元中央区への恩返しのお気持ちから立候補を決意。			
		地域のありたい姿			「和を以て尊しとなす」というように、人と人との調和が世の中の基本だと思います。地域に住まう人たちが互いに協力し合い地域の課題は地域で解決できるように普段から「顔の見える」関係作りが理想的なコミュニティの姿です。自分のマンションでも自分から挨拶をするようになると、次第に和ができるものです。	だれもが生き生きと暮らせる地域、人にやさしい街	母親の最高の愛情が十分に、子どもに注ぐことのできる社会と、自由でクリエイティブなコミュニティを創造発展させる社会	中央区は歴史や文化、活力にも満ちた都心中の都心。住んでよし、働いてよし、訪れてよしの魅力に一層磨きをかけ、子ども・女性・高齢者・障害者など誰もが笑顔で幸せを実感し活躍できる地域にする。人口増が続き、区政は一定の評価がなされているが、ニーズや社会変化に迅速にかつハートを大切にしたい対応を行う。			
		解決したい課題			誰一人として置き去りにされない状態を実現したい。一人暮らしご老人の孤独死や、学校でのいじめ、職場でのパワハラやうつ、自殺など苦しむ人を一人でも少なくしたい。	過度な高層建築物の林立による地域の環境悪化に対する処方箋づくり	子ども教育の世界一の教育システムとクリエイティブ産業振興を結びつけた"ART&SCIENCE&HIGHEDU"の殿堂を築地市場に跡地に、中央区民に資する企業を誘致	子どもも親も安心して輝ける子育て・教育では保育所待機児0や切れ目のない子育て支援、大規模保育教育施設の整備等が必要。高齢者や障害者が元気に笑顔で過ごせる健康寿命の延伸、自立・就労支援の充実に取り組む。コミュニティに守られた防災、地下鉄新線等交通網充実、築地市場跡地開発、「日本橋」景観整備等も課題			
政策比較	子育て支援について			・残業を減らし、長時間労働からの解放 ・子育て手当を支給する ・子ども食堂などを設置する ・働きたい女性の社会進出を支援する	5	重要な課題と認識、ひとものかねの使い方、行政の法的関与の在り方の精査が必要	4	築地に世界一の園庭とキンダーガーデン建築。社立こども園の設立を促し、全ての企業が子連れ出勤できるようにする。会社が子育てに参加することを、促進し、シングルマザーの負担を軽減する。	7	○妊娠・出産・育児、子育て家庭への切れ目のない支援○待機児0、晴海地区に大規模は保育施設を整備○園庭のない保育園から公園等へのバスでの送迎○学童保育・プレディ・障害児放課後デイサービスなど放課後の居場所づくりの充実	4
	障がい者福祉について			・道路や交通のバリアフリーを進める。 ・障がい者と市民が触れ合う場を多く作る。 ・障がい者が安心して働ける場を作る。	3	重要な課題と認識、障がい者の活躍できる場の設定が重要な要素となると認識	3	パラリンピック開催をきっかけにした障がい者との交流促進プロモーション	1	○障害者の自立・就労支援の充実○「親亡き後」を見据えた地域生活拠点の整備○相談支援体制の充実○心のバリアフリーの推進	3
	高齢者福祉について			・病気になる健康な身体を作るよう未病対策を行う(例えば、ラジオ体操やレクリエーションなど) ・高齢者虐待の発生を防ぐための対策を徹底	5	重要な課題と認識、特に高層マンションにおける高齢者の防災や孤独の問題が重要と認識	5	子ども教育と連携することで、更なる生きる喜びを感じられるコミュニティの創造	5	○健康寿命の延伸、生活習慣病予防の取り組み強化○認知症予防、介護予防事業、生きがいづくり事業の推進○70歳就労社会の推進、就労支援の充実○在宅医療支援体制の充実	4
	防災・危機管理・生活安全について			・大規模震災によりライフラインが途絶えた時のために、水・燃料・食料を近隣地区同士で融通しあえる仕組みを作る ・オリパラに向けてテロ対策を強化する	3	重要な課題と認識、特に、将来を見越した防災危機管理の枠組み形成が必要と認識	3	中央区内だけでの危機管理でなく、地域とのふるさと納税を利用した循環型との二重生活文化を創造する。	3	○高層住宅の防災対策強化。帰宅困難者対策の充実○災害時医療体制の強化○災害時に支援を要する方への万全な体制づくり○地域の防犯力の向上○実効性ある業務継続計画の作成	4
	住宅・住環境について			・急激に増加したタワーマンションの建設ラッシュを抑える ・空き家対策、違法な民泊の取り締まり強化	3	高層化をさらに進めることには反対、緑の親水空間の確保が精神衛生上も重要と認識	3	古い街並みを守るリノベーション建築条例により、規制緩和を行い、リノベーション予算の提言につなげてゆく。	1	○建築物の耐震化の支援○適正なマンション管理の支援○高齢者向け優良賃貸住宅等の整備○水と緑に囲まれた潤いと憩いのある住環境整備	3
	道路・交通について			・オリパラに向けて環状2号本線の全線開通 ・老朽化した首都高速の地下化を進め、日本橋の上空を取り戻す ・自転車が走りやすい道路環境を整備する	2	重要な課題、公共交通機関の利便性の一層の向上が必要と認識。	3	築地を拠点に豊海、晴海、月島、佃島、日本橋に新たな運河交通を整備	4	○BRTの早期運行○都心と臨海部を結ぶ地下鉄新線実現への取り組み強化○コミュニティバスの利便性の向上○無電柱化の促進○自転車通行環境の整備○道路のバリアフリー化の促進	3
	商業・産業振興について			・年代・性別問わず、起業しやすい環境整備、具体的には大型インキュベーションセンターの設置	3	中小企業の支援確保は重要、ただし、市場経済下の中で公的支援がどこまで必須かの検討は必要と認識。	3	アクセレーターによるイノベーションを促進するグーグルキャンパスを築地跡地に誘致	5	○商店街や地域などの面的なつながりを育て、産業を活性化○異業種交流を進め、新たなビジネスチャンスをつかむ取り組みを支援○雇用・就労の機会提供と勤労者福祉の充実○商工業融資	3
	観光について			・中央区は世界に誇る銀座・日本橋というショッピングタウンを抱える区、外国人富裕層を誘致し、商業の活性化に繋げる。 ・そのために、高級ホテルの誘致を行う。	4	推進すべき。ただし、受け入れ態勢、特に言葉の問題や外国人のマナーの問題についての改善策が必要と認識。	3	築地場外市場を、築地本願寺の門前町として、誇りを持った観光の拠点作り。	2	○観光客・来街者向けに老舗等が持つ歴史、技などを積極的に発信○舟運観光の活性化○外国人旅行者等の受け入れ環境の整備	3
	コミュニティについて			・築地小劇場の復活、地域に根ざした芸能活動を支援。アーティストたちの発表の場を作る。	2	いわゆる新住民のコミュニティづくりへの無関心に対する魅力的コミュニティのモデル提示が重要と認識。	3	街の大人と一体となった子どもの空間認識を広げる美観を持った街づくり	2	○交流を深める地域イベントなどを積極的に支援○地域の問題を自主的に解決できる仕組みづくり○情報化やニーズの多様化に即したコミュニティづくり○NPOと連携したフードバンク事業の構築	3
	合計				30		30		30		30